

令和 2 年 4 月 30 日

各位

武蔵野会 リアン文京
総合施設長 山内 哲也

新型コロナウイルスの感染対応を 5 月末まで引き続き実施します。

拝啓

4 月 10 日からリアン文京は新型コロナウイルスの感染防止対策を行ってまいりましたが未だ、地域の感染拡大の状況は落ち着きを取り戻していません。

ついては、感染拡大の事態が終息する見通しが立つまで、引き続き各事業の感染対策及びサービスの一部を制限する措置を 5 月末まで延長します。

さらに、今後、地域の感染が拡大し続ける場合は、感染防止の観点からより一層の事業の縮小、感染予防の手続きの厳重化などをお願いすることが予想されます。その際は是非ご理解と協力を賜りますようお願いいたします。

リアン文京で実施している福祉サービスは、障害者や子どもなどの生活支援の事業であり、引き続き事業を継続しますが、国・東京都の緊急事態宣言を受けて通所事業の利用者の方にはできるだけご自宅でお過ごしいただくようお願いしているところです。

しかしながら、リアン文京では長期間に及ぶ生活の閉塞状況が利用者の方の生活のリズムを崩し、心身の不健康につながることを危惧しています。社会的孤立を避け、日常生活を健康的に継続していくことが大切だと考えています。そのため、けしてご無理をなさらず、ご家族のレスパイトも含め各事業を上手にご利用いただければと考えています。

この新型コロナウイルスとの闘いは長期間になると推測されます。リアン文京では可能な限り密閉・密集・密接の 3 密常態を緩和し、感染に強い支援環境を構築し、リアン文京と利用者・家族・行政・地域で協働して息の長い生活支援を実施できるようにしてまいります。

各事業の利用方法の変更などに関しては、その都度、本ホームページにてご案内して参りますが、ご不明な点は遠慮なくお問い合わせいただくようお願いいたします。

現在、職員一同、利用者の方の健康を守り、生活の質を落とさず、安心・安全の生活を支えるよう努めていますので引き続きのご理解と支援をよろしく申し上げます。

敬具